技術研究集会＜実践的技術研究の部＞

主催：（公社）日本地すべり学会関西支部、共催：京都大学防災研究所斜面未災学研究センター

後援：（公社）砂防学会関西支部・（公社）地盤工学会関西支部

日　時：　２０２５年５月２２日（木）14:00～16:50（開場 13:30）

場　所：　ドーンセンター（大阪市中央区大手前 1 丁目 3 番 49 号）およびオンライン開催

○　プログラム

14:00-14:05 趣旨説明　京都大学　王 功輝

14:05-15:20 技術報告（一人あたり質疑を含め 25 分）

住民参加型の防災マップの作成による防災意識の変化―長野県辰野町の事例―　松澤真（京都大学）

3次元落石シミュレーションを用いた落石防護柵の設計手法　美馬健二（太田ジオリサーチ）

地すべり対策モデルの作成・活用事例　原田隆弘（復建調査設計（株））

15:20-15:25 休憩

15:25-16:15 基調講演「土壌の基礎理論と防災との関わり」　藤井一至（福島国際研究教育機構）

16:15-16:20 休憩

16:20-16:45 総合討論「新技術が革新する地すべり防災」

司会：渡邉聡（復建調査設計（株））・土井一生（京大防災研）、パネリスト：講演者

16:45-16:50 まとめ　復建調査設計（株） 中井真司

○　参加申し込み

参加費は無料です。対面（定員約 60 人）、オンライン（定員約 450 人）どちらでもご参加いただけます。聴講希望の方は締め切りまでに参加申し込みフォーム https://x.gd/RCLNg に必要事項をご記入ください。お申し込みの方に Zoom および講演資料（PDF）のリンクをメールでお送りします。

締め切り： 2025 年 5 月 19 日（月）or 定員に達した時点（下記意見交換会ご参加の方は 5 月 14 日（水）まで）

○　意見交換会について

17 時半から近隣の居酒屋にて意見交換会を実施します。参加ご希望の方は、2025 年 5 月 14 日（水）までに上記参加申し込みフォームにてお申し込みいただき、支部口座へ参加費（下記）をお振込みください。振込の本人控えをもって領収書の代わりとさせていただきます。領収書は送付しませんのでご注意ください。ただし、会計処理などで必要な場合はご連絡いただけましたら、別途、お送りいたします。

参加費：　一般　6,600 円（税抜き 6,000 円、消費税額 600 円）

学生　2,200 円（税抜き 2,000 円、消費税額 200 円）

一般（発表者）　4,400 円（税抜き 4,000 円、消費税額 400 円）

学生（発表者）　0 円

支部口座：　ゆうちょ銀行　【店名・店番】448【預金種目】普通預金【口座番号】5452878

公益社団法人日本地すべり学会関西支部　［コウエキシャダンホウジンニホンジスベリガッカイカン］

○　CPD について

実践的技術研究の部は、一般社団法人建設コンサルタンツ協会の CPD 認定プログラムに申請予定です（2.66 ポイント程度の CPD が付与される予定です）。なお、認定試験やレポートは実施しません。CPD を申請される機関の認定条件をご確認ください。

○　お問い合わせ先

（公社）日本地すべり学会関西支部事務局

〒611-0011 京都府宇治市五ケ庄 京都大学防災研究所 斜面未災学研究センター内

Tel: 0774-38-4124　E-mail: sympo2025@landslide.dpri.kyoto-u.ac.jp